

宇都宮製作

結んでポケットにもできる 2.5wayタイプの 食事用ディスポエプロン



詳しくは  YouTubeへ



ウツノミヤ ch



シニアケア

ディスポタイプの食事用エプロンを初めて上市してから10年が経ちました。

当時は「ディスポタイプの食事用エプロン」自体が物珍しかったのですが、他社も類似品を発売したことで市場は拡大していきました。類似品が増える中、さらなる改善を求め長年当社製品をご愛用いただいているユーザー様にヒアリングしたところ、作り手の当社では想像もしていなかった使い方を知ることができました。その情報を元に新しく考案したのが本製品です。

体位保持が困難、落下が多いなどの理由で食事介助が必要な方が主な顧客ターゲットです。

既に他社よりポケット付きのタイプは販売されていましたが、介助者が使用者に合わせてポケットあり・なしのエプロンを選定する必要があったり、両タイプのエプロンの在庫管理の負担が発生するというデメリットもありました。本製品の開発にあたり、当社では「身体の状態に合わせてポケットの有無を選択でき、両用できることが最大の魅力」と考え試行錯誤いたしました。

従来品の両端をそれぞれ結ぶことでポケットの形状にはなりますが、たわみができ上に載せたお盆が安定しないことが課題でした。そこで両端に特殊な切込みを入れ、ポケットあり・なしどちらでも使用できる形状を考案しました。

また、首元のズレ解消のため差込口を新たに追加し首元を固定できる形状に改良しました。ポケットなし(1way)、ポケットあり(2way)、首元固定(0.5way)ということで2.5wayとネーミングし特許取得にも至りました。YouTubeでも詳しい使用方法を公開しています。